



ロータリー アットワーク

ROTARY AT WORK

写真編

ボランティア見本市で 盲導犬体験事業

川口モータークラブ
第2770地区 埼玉県

雲一つない晴天に恵まれた10月19日、「第13回ボランティア見本市」が埼玉県川口市内の公園で開催されました。川口市が日本一のボランティアの街を目指して2002年から開催しているイベントで、川口モータークラブ（RC）は（公財）アイメイト協会とともに、アイメイト（盲導犬）体験事業を2003年から実施しております（※アイメイト協会では同会所属の盲導犬のことを「アイメイト」と呼称しています）。

今回も子どもたちを中心に100人を超える参加者が、アイマスクを付け、アイメイトに手を引いてもらい、実際に仮設コースを歩きます。

健常者にとって通常の歩行速度でも、目が見えない状態ではとても速く感じ、多くの参加者が普段との違いに驚きます。たくさんの人々が行き交う街中で、人の流れに沿って安全かつスムーズに歩行できるよう訓練されたアイメイトは、本当にすごいと、あらためて感心します。

7月にはアイメイト協会所属の盲導犬が電車の駅付近で刺されたとみられるけがをしたという、あつてはならない事件が報道されましたが、川口モータークラブとしてもこの盲導犬体験事業を通して、より一層の盲導犬への理解・認知のための活動を続けていき、このようなことが二度と起こらない、障がい者や動物にとっても優しい社会を目標に、さらなるボランティア活動に励んでいきたいと思えます。（鈴木孝佳・記）